

WORK LIFE BALANCE

FESTA TOKYO 2015

元気な職場は、はじめてる!

来て・見て・実践! 100社100通りのワークライフバランス

ワークライフバランスフェスタ東京2015

結果報告書

平成27年3月

目次

P. 1	開催概要
P. 2	参加団体・企業一覧／会場案内図
P. 3	来場者アンケート集計結果
P.10	東京ワークライフバランス認定企業：認定状授与式・認定企業紹介
P.11	東京ワークライフバランス認定企業：認定企業ブース等
P.12	メインステージ
P.13	ミニセミナー
P.14	その他(ブース内プレゼンテーション、過去認定企業関連)
P.15	広報活動

◆開催概要

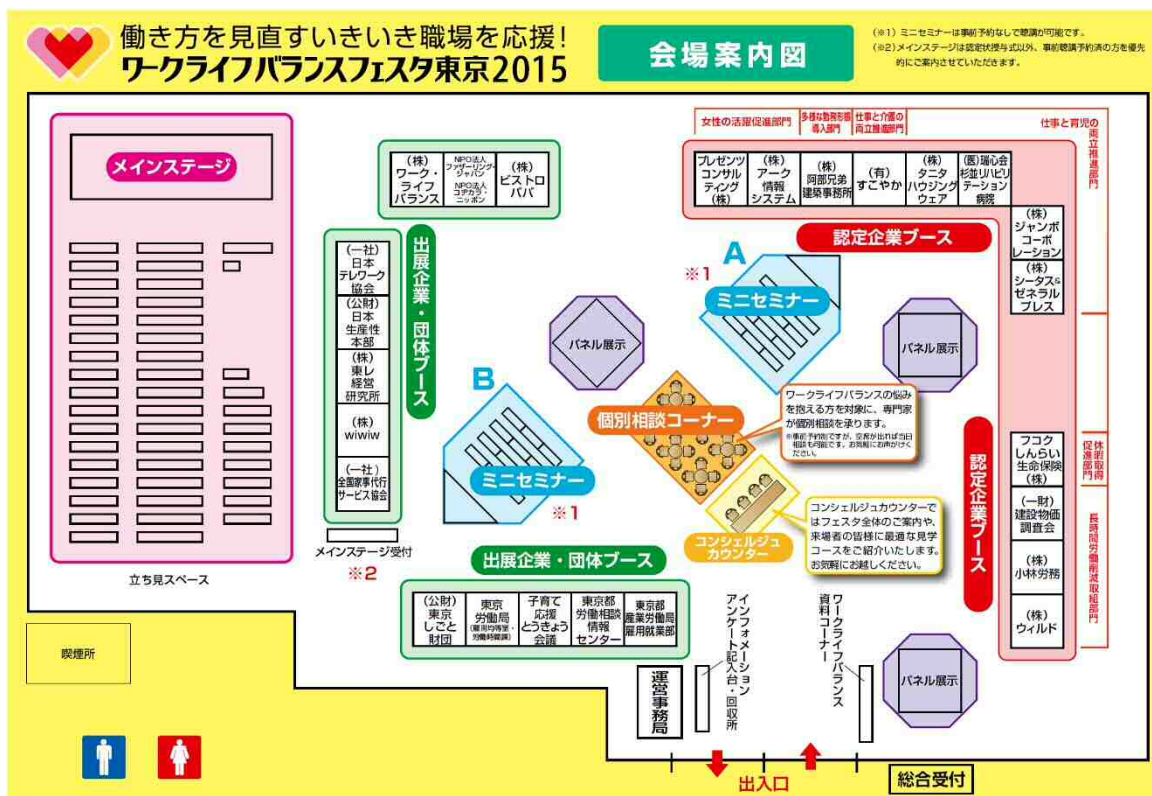
名 称	働き方を見直すいきいき職場を応援！ ワークライフバランスフェスタ東京2015
開 催 日 時	2015年1月29日（木） 10:00～17:00（開場9:45）
会 場	東京国際フォーラム 展示ホール2 東京都千代田区丸の内3-5-1
入 場 料	無料
主 催	東京都
共 催	子育て応援とうきょう会議
後 援	東京労働局、東京商工会議所、東京経営者協会、東京都中小企業団体中央会 東京都商工会連合会、(一社)東京工業団体連合会、東京中小企業家同友会 日本労働組合総連合会東京都連合会、東京地方労働組合評議会 (公財)日本生産性本部、独立行政法人労働政策研究・研修機構、(公財)21世紀職業財団 (公財)東京都中小企業振興公社、(公財)東京しごと財団、内閣府男女共同参画局 厚生労働省、九都県市、東京都商工会議所連合会
来 場 者 数 (公 式)	4,266名

◆参加団体・企業一覧

認定企業ブース
■長時間労働削減取組部門
(株) ウィルド
(一財) 建設物価調査会
(株) 小林労務
■休暇取得促進部門
フコクしんらい生命保険 (株)
■仕事と育児の両立推進部門
(株) シータス&ゼネラルプレス
(株) ジャンボコーポレーション
(医) 瑞心会杉並リハビリテーション病院
(株) タニタハウジングウェア
■仕事と介護の両立推進部門
(有) すこやか
■多様な勤務形態導入部門
(株) 阿部兄弟建築事務所
■女性の活躍促進部門
(株) アーク情報システム
プレゼンツコンサルティング (株)

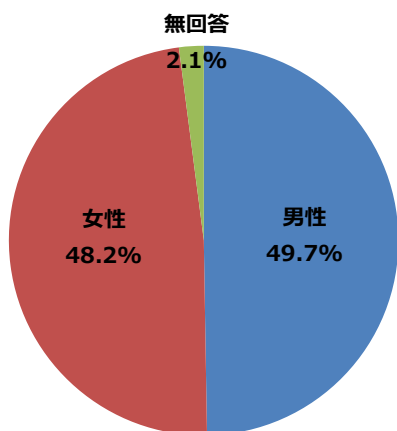
出展企業・団体ブース
(株) ビストロパバ
NPO法人ファザリング・ジャパン NPO法人コチカラ・ニッポン
(株) ワーク・ライフバランス
(株) 東レ経営研究所
(公財) 日本生産性本部
(一社) 日本テレワーク協会
(株) wiwiw
(一社) 全国家事代行サービス協会
(公財) 東京しごと財団
東京労働局 (雇用均等室・労働時間課)
子育て応援とうきょう会議
東京都労働相談情報センター
東京都産業労働局雇用就業部

◆会場全体図

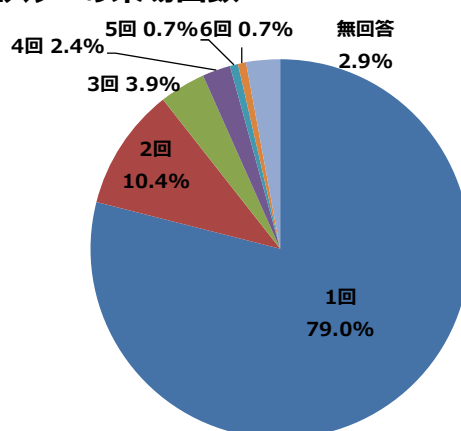


Q1. 来場者様についてお聞かせ下さい。

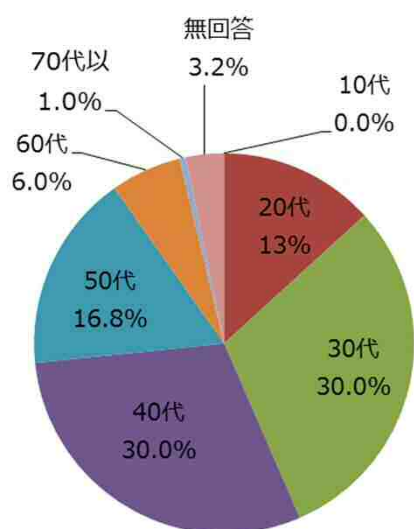
A. 性別



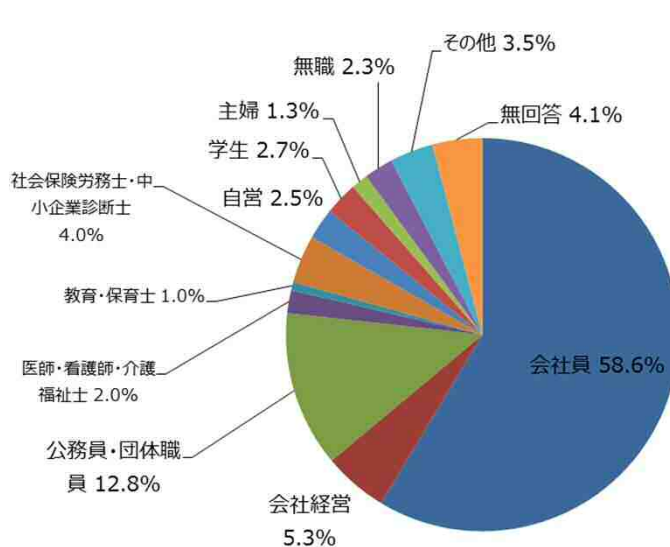
B. フェスタへの来場回数



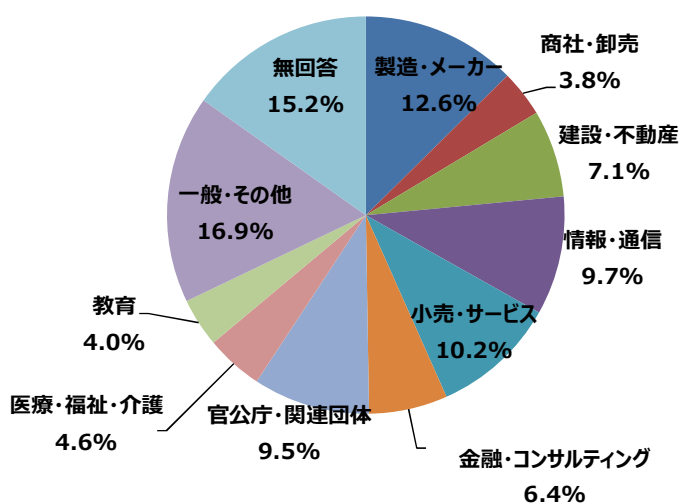
C. 年代別



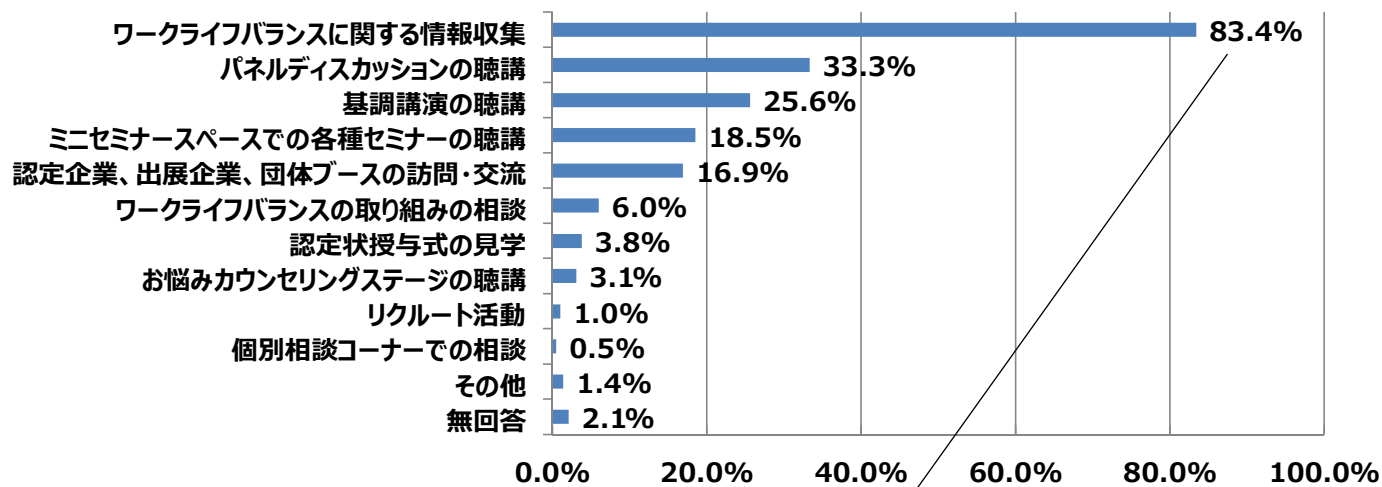
D. 職業別



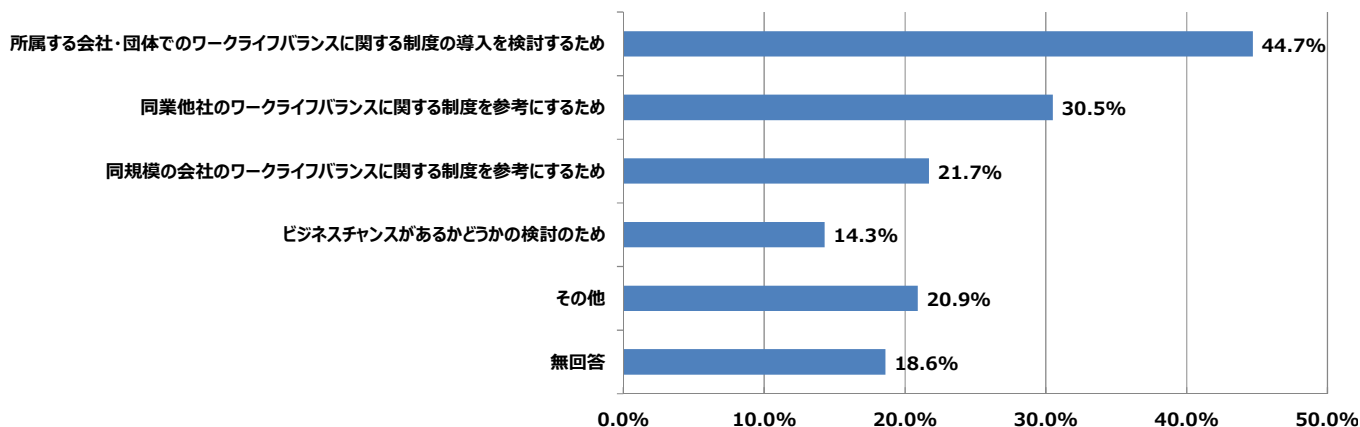
E. 業種別



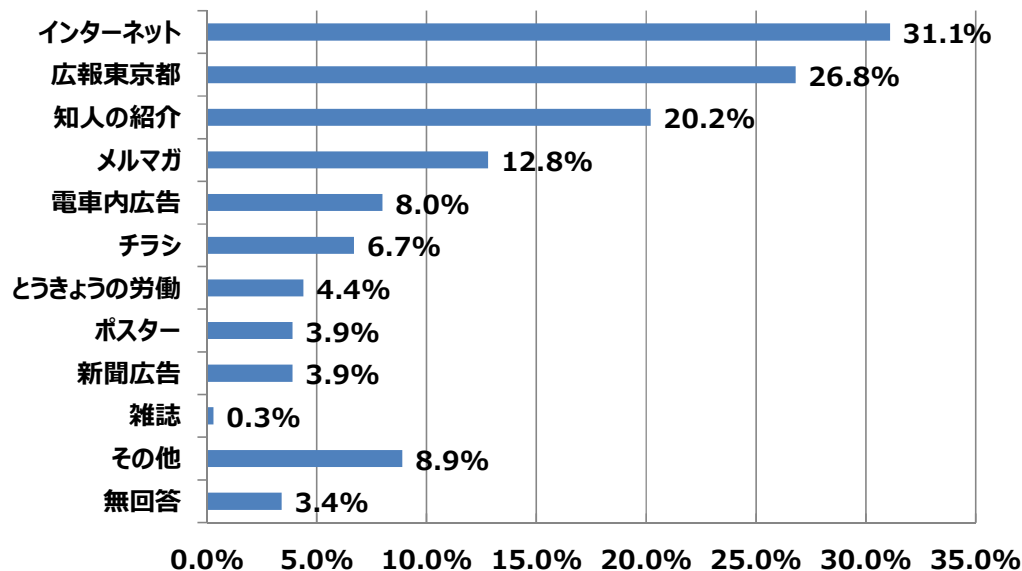
Q2. ご来場の主な目的は何ですか？（複数回答）



Q3. 情報収集の主な目的は何ですか？（複数回答）



Q4. フェスタの情報を何で知りましたか？（複数回答）

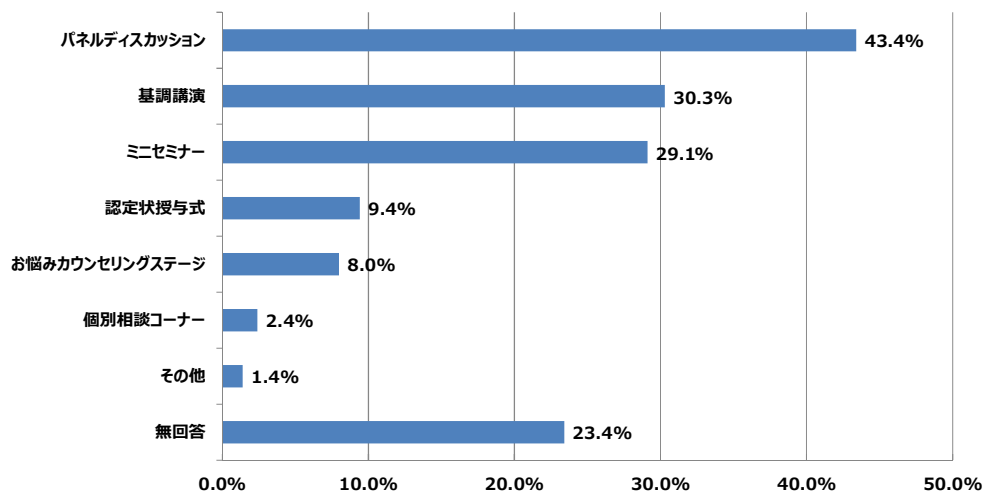


Q5. どのブースをご覧になりましたか？（複数回答）

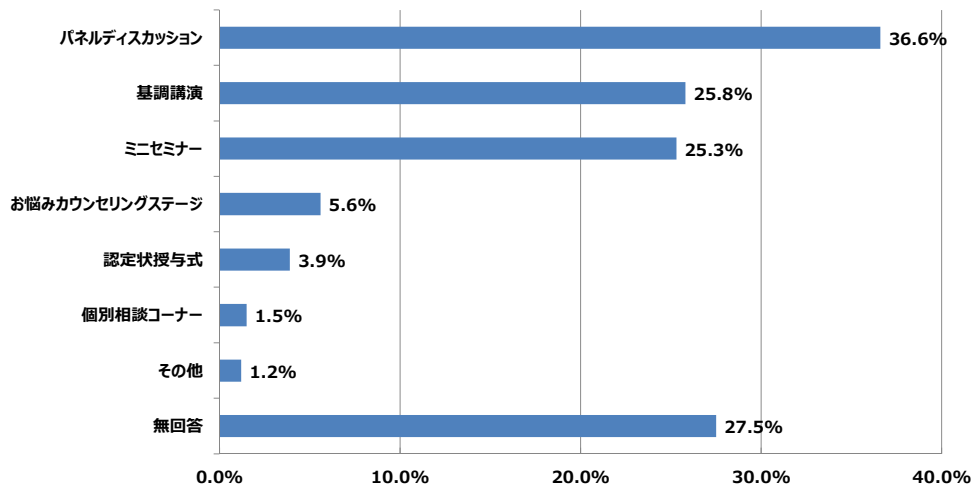
東京 ワーク ライフ バランス 認定 企業	長時間労働削減取組部門	(株) ウィルド	17.9%
		(一財) 建設物価調査会	9.7%
		(株) 小林労務	17.3%
	休暇取得促進部門	フコクしんらい生命保険 (株)	8.9%
	仕事と育児の両立推進部門	(株) シータス&ゼネラルプレス	10.3%
		(株) ジャンボコーポレーション	7.9%
		(医) 瑞心会杉並リハビリテーション病院	7.5%
		(株) タニタハウジングウェア	10.4%
	仕事と介護の両立推進部門	(有) すこやか	11.6%
	多様な勤務形態導入部門	(株) 阿部兄弟建築事務所	12.0%
	女性の活躍促進部門	(株) アーク情報システム	8.0%
		プレゼンツコンサルティング (株)	8.4%

出 展 企 業 ・ 団 体	(株) ビストロババ	10.8%
	NPO法人ファザリング・ジャパン NPO法人コチカラ・ニッポン	18.1%
	(株) ワーク・ライフバランス	38.1%
	(株) 東レ経営研究所	15.9%
	(公財) 日本生産性本部	10.4%
	(一社) 日本テレワーク協会	14.2%
	(株) wiwiw	15.7%
	(一社) 全国家事代行サービス協会	6.8%
	(公財) 東京しごと財団	10.8%
	東京労働局 (雇用均等室・労働時間課)	21.9%
	子育て応援とうきょう会議	13.3%
	東京都労働相談情報センター	15.0%
	東京都産業労働局雇用就業部	16.2%

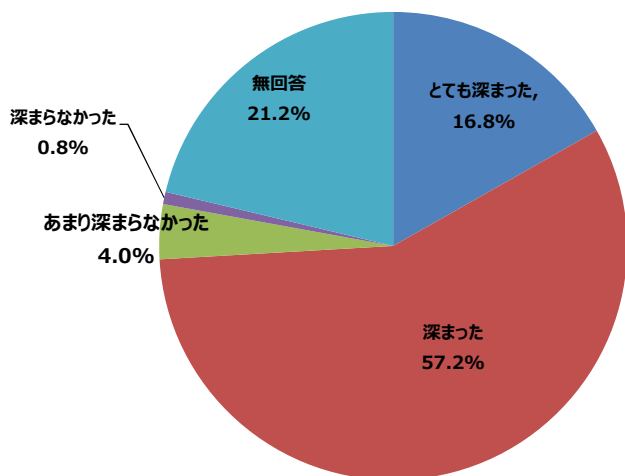
Q6. どのイベントを見学・聴講されましたか？
（複数回答）



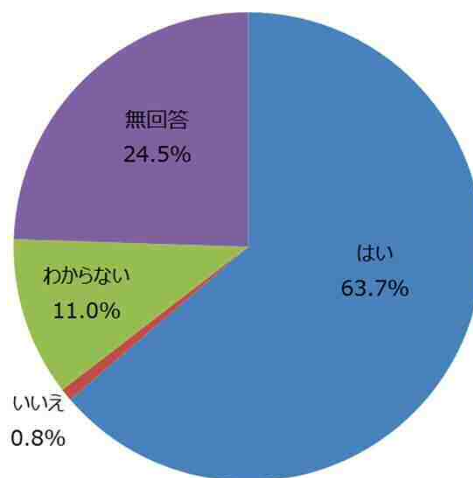
Q7. 参考になったイベントは何ですか？
（複数回答）



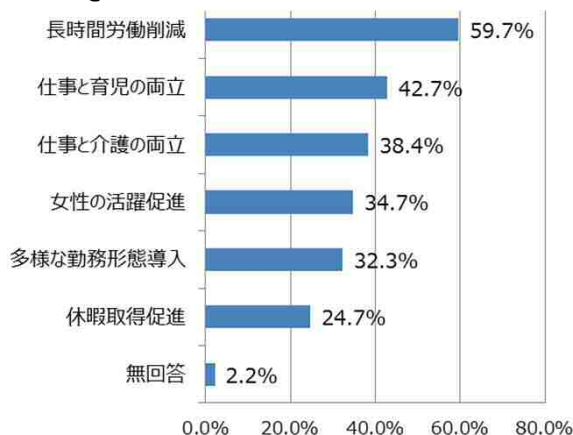
Q8. フェスタを通じてワークライフバランスへの理解は深まりましたか？



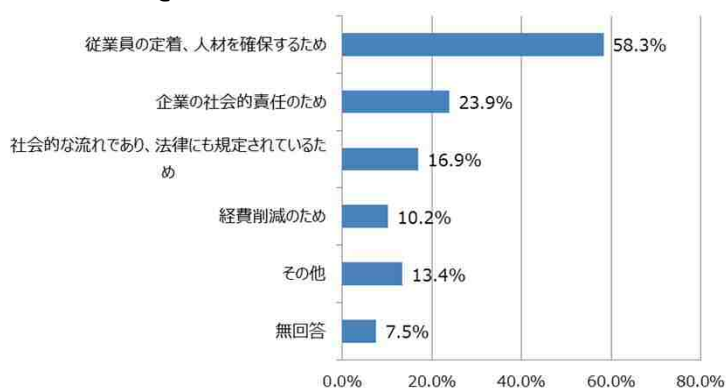
Q9. 御社でもワークライフバランスについて取り組みたいと思いますか？



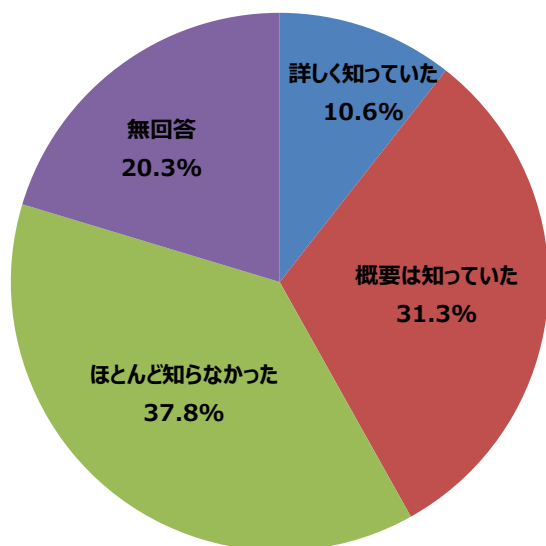
Q10. どの分野に関心がありますか？
※Q9で「はい」と答えた方のみ（複数回答）



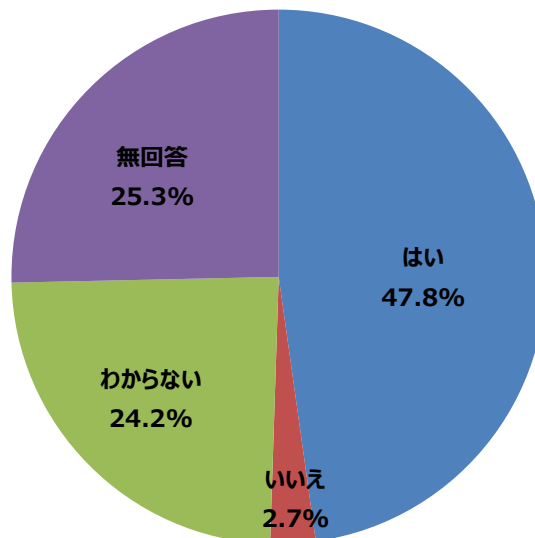
Q11. なぜワークライフバランスに
取り組みたいと思いますか？
※Q9で「はい」と答えた方のみ（複数回答）



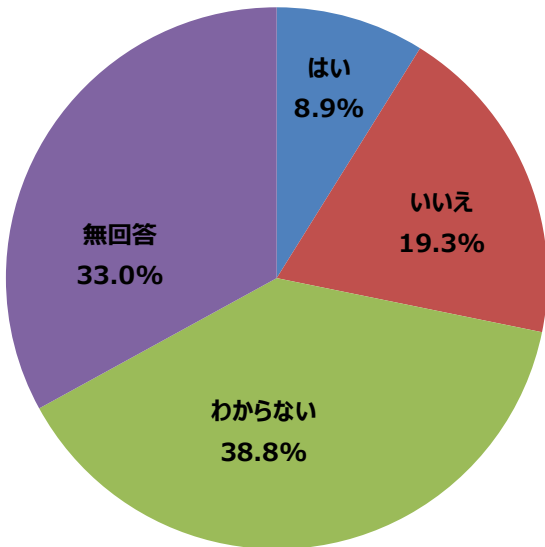
Q12. ワークライフバランスに関する
東京都の取組についてご存知でしたか？



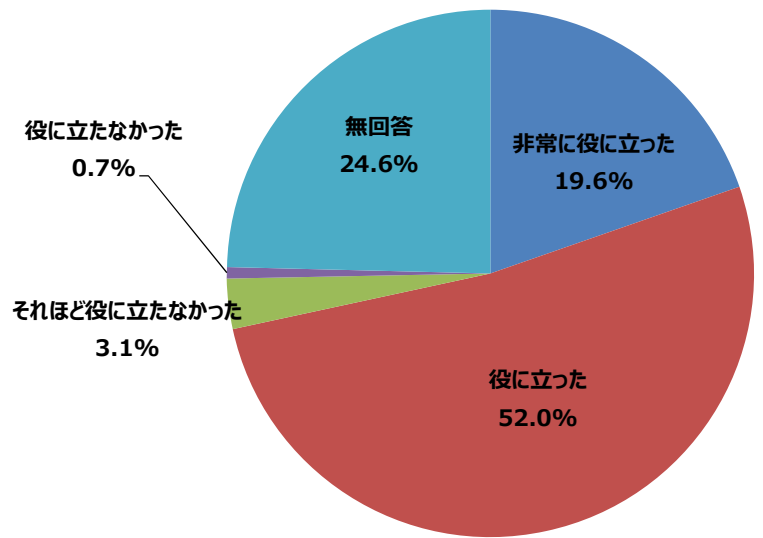
Q13. 東京都の「東京ワークライフバランス認定企業」
の取組は、あなたがワークライフバランスを
実践するうえで参考になりましたか？



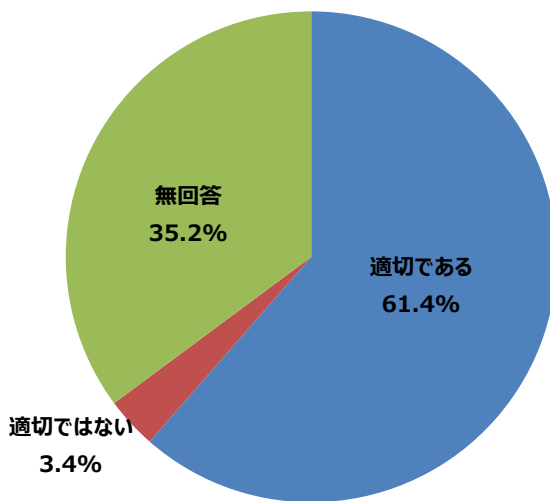
Q14. 来年度の認定企業に応募したいと
思いますか？



Q15. 今回のフェスタはあなたの役に立ちましたか？



Q16. フェスタの開催時期は適切ですか？



Q17. 来場者の声（一部抜粋）

- ・とても興味深く今後の体制を考慮するきっかけになったかと感じます。実生活や視点のポイントなどに即した講演を拝聴でき、非常に良かったです。様々なブースでのご説明等々、誠にありがとうございました。(女性：20代)
- ・大変参考になった。(男性：30代)
- ・WLBの情報収集ができてとても勉強になります。東京都だけでなく、地方にもこういったイベントが広まるといいと思います。(女性：年代不明)
- ・とても有益なイベントでした。ぜひ継続してください。(男性：40代)
- ・子供連れのキッズスペース、カフェスペースがあるとうれしい。(女性：40代)
- ・パネルディスカッションの席をもう少し増やして頂けるとありがたいです。(男性：40代)
- ・学生さんのワークライフバランスに関するミニセミナーは、学生さんがワークライフバランスをどのように考え就活するのかとても参考になりました。(女性：40代)
- ・自社業界外の情報を聞くことで広い視野でのWLBに対する知見を得ることができた。(男性：40代)
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。(女性：20代)
- ・良い勉強になりました。授賞式の流れがよかったです。(女性：20代)
- ・すごくいいイベントなのに、メディア等への露出が少なく、周知されていない。もっと来場者が増えるよう、次回は広報に注力した方がいいと思います。頑張ってください！(女性：30代)
- ・ワークライフバランスは日本に十分定着していないと思われるので、本フェスタが参考になった。(男性：60代)
- ・色々な組織があり、参考になりました。ありがとうございました。(女性：30代)
- ・入場方法に難あり。効率的に入場できる方法をご検討いただきたい。(女性：30代)
- ・回を重ねるごとに良くなって◎。(男性：50代)
- ・人材確保が難しくなっているので、今後生かしていけたらいいと思っています。自分も将来、産後の仕事はどうなるか不安なので、支援している企業のセミナー等もっと話を聞きたくなりました。(女性：30代)
- ・昨年も来て楽しかったので、また来ました。仕事も毎日単調なことをつまらない日々であっても、その中で自分が周りの人とのかかわりを大事にすることで、人生を充実させることができ、仕事を一生懸命やることで、周りから認められて有給を取りやすくなり、時間を充実させることができました。今までの仕事の考え方が変わり、目からうろこでした。平日だと、来れない人もいると思うので、年に数回開催して、いろんな方に見てもらいたいと思いました。事前登録なのに入場で待って大変だったのでスムーズにしていきたいと思います。昨年このフェスタで学んだことを生かして会社で過ごしたら、有給を取りやすくなり、昨年より充実した生活を送れるようになったので、このフェスタに感謝しています。(女性：30代)
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。(女性：50代)
- ・企画にバリエーションがあって楽しく学べた。(女性：50代)
- ・認定企業の取り組みについて、直接話を伺うことができ、大変参考になりました。(女性：40代)
- ・とてもよかったです。今後の参考にします。(女性：年代不明)
- ・入場時間が長時間だったのが改善点だと思います。(女性：40代)
- ・WLBの中でも、経営面、女性視点、人事部…いろいろな側面から学べてよかったです。ありがとうございました。(女性：20代)
- ・主婦ではありませんが、自分の子供たちが仕事と家庭を両立しなくてはならない年齢となり、とても参考になりました。ありがとうございました。(女性：50代)
- ・パネルディスカッションもっと多くの人が聴講できるようにしてほしい。(男性：30代)
- ・パネルディスカッションの事前予約ができありがたかったです。ありがとうございました。(女性：20代)
- ・地方自治体として基本的なことを理解できました。(女性：年代不明)
- ・セミナーの枠を増やしてほしい。(男性：40代)
- ・来てよかったです。ありがとうございました。(女性：20代)
- ・受付が混んで大変でした。(男性：40代)
- ・楽しい取り組みを知ることができ、職場でも活かせたらと思います。(女性：30代)
- ・とても勉強になりました。(女性：20代)
- ・事例集など、配布資料が良かったです。(女性：40代)

Q17. 来場者の声（一部抜粋）

- ・学生である私にも、真摯に対応して頂いてうれしかったです。(女性：20代)
- ・学生ですが、個別相談を受け、とても参考になる話が聞けて良かったです。まだ直接かかわってくることではないですが、こういう機会に触れられてよかったと思いました。(女性：20代)
- ・パネルディスカッションはとてもためになった。現在私も二児の子育てと仕事を両立していますが、介護の方の情報も知りたいと思っていました。町さんの体験談はとても印象深かったです。(女性：30代)
- ・パネルディスカッションの資料があると良いと思う（パワーポイント等）。(男性：30代)
- ・午前の入場がスムーズでなく、わかりにくかった。(女性：30代)
- ・役に立ちました。ありがとうございました。(男性：年代不明)
- ・県外からの参加でした。大企業の多い東京では地方よりも取り組みがずっと進んでいて、参考になる情報をたくさん見聞きすることができました。1日中、充実して過ごせました。(女性：50代)
- ・ワークライフバランスが重要であることはわかっていますが、実行するとなると何から手を付ければよいかかわからず悩んでいました。今回のフェスタでそのヒントを得られました。ありがとうございました。(男性：30代)

◆東京ワークライフバランス認定企業

東京ワークライフバランス認定企業とは、従業員が仕事と生活を両立しながら、いきいきと働き続けられる職場の実現に向け、優れた取組を実施している中小企業を都が認定するものです。

今年度の東京ワークライフバランス認定企業に、以下の6部門12社が選ばれました。

長時間労働削減取組部門	休暇取得促進部門
(株) ウィルド (一財) 建設物価調査会 (株) 小林労務	フコクしんらい生命保険 (株)
仕事と育児の両立推進部門	仕事と介護の両立推進部門
(株) シータス&ゼネラルプレス (株) ジャンボコーポレーション (医) 瑞心会杉並リハビリテーション病院 (株) タニタハウジングウェア	(有) すこやか
	多様な勤務形態導入部門
	(株) 阿部兄弟建築事務所
	女性の活躍促進部門
	(株) アーク情報システム プレゼンツコンサルティング (株)

◆認定状授与式 (11:30~12:10)

メインステージにおいて、「東京ワークライフバランス認定企業 認定状授与式」を行い平成26年度認定企業12社の代表者へ、認定状が授与されました。授与式には、前田信弘(東京都副知事)、高島なおき(東京都議会議員)、脇坂明(審査委員長/学習院大学経済学部教授)、藤田裕司(東京都産業労働局次長)、矢田部裕文(東京都産業労働局雇用就業部長)、貫井彩霧(東京都産業労働局 就業施策担当部長)が出席しました。



前田信弘
(東京都副知事)



高島なおき
(東京都議会議員)



脇坂明
(審査委員長/
学習院大学経済学部教授)



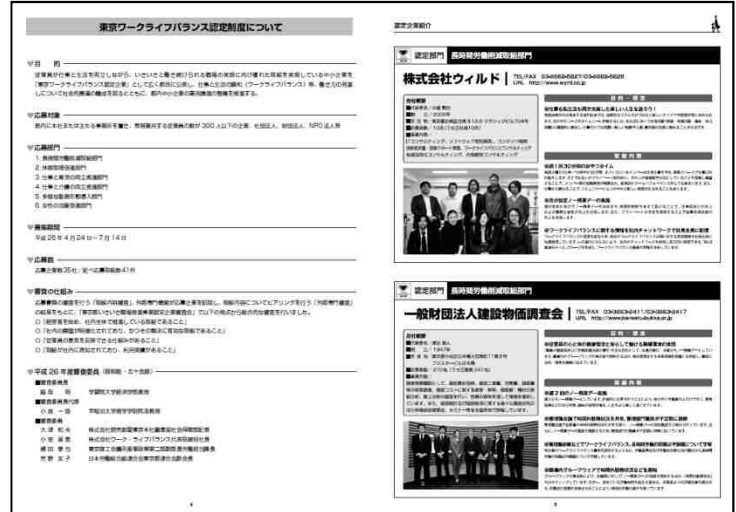
◆認定企業紹介 (12:10~12:40)

「認定状授与式」に引き続き、「認定企業の取組紹介」を行いました。認定企業の代表者にご登壇いただき、ワークライフバランスを推進する際のポイントについてスピーチしていただきました。



◆認定企業の取組および認定制度をPR

認定企業12社の取組内容や認定制度を、公式HPや公式ガイドブックに掲載し、各社の企業価値の向上を図ると共に、本認定制度及びフェスタの知名度向上を図りました。



◆認定企業ブース

認定企業ごとにブースを設け、DVDの放映や取組内容のパネル展示などを行い、各社の取組をわかりやすくまとめて紹介することで、来場者との交流を促進し、ワークライフバランスの普及・啓発に努めました。



◆取組紹介DVD

各認定企業の会社紹介・取組紹介・担当者インタビューや社員の声などで構成した映像を作成し、各ブースで放映しました。また、映像は雇用就業部HP「TOKYOはたらくネット」にも掲載しました。



◆リーフレットおよび取組紹介パネル

各認定企業の取組をリーフレットにまとめ、ブースに立ち寄った来場者に配布するとともに、同内容のパネルを作成し各ブースで紹介しました。



◆ミニセミナー

認定企業、出展企業・団体や過去認定企業による各種セミナーが行われました。

ミニセミナースケジュール	
会場内2か所のミニセミナースペースで随時セミナーを実施 ※ミニセミナーは1コマ30分となります。	
A	B
10:00 株式会社ヒストロババ お金をかけずに強くて健康になる！ 70歳まで働くための、健康料理と食生活習慣とは 体質が悪くて体調が悪い、風邪をひきやすい、体がだるい。自分の健康管理ができてこそ、ワークライフバランスを保つことができます。少子高齢化・大介護時代を迎え、ひとりでも多くのひとが健康で働き続けるためどうすればいいか。本セミナーで、健康料理のレシピポイントから、今日からできる食生活習慣までを分かりやすく講師の実体験をお伝えします。	10:30 株式会社 wiiwii 介護による離職を防ぎ、人材を確保するために ～人事が知っておくべき雇立支援のための基礎知識～ 働きながら介護をする従業員は240万人ともいわれており、仕事と介護の両立支援は企業の大切な人事戦略となります。どのように仕事と介護の両立支援を進めるのか、その大切なポイントをお知らせし、ご説明いたします。①人事労務担当者がもっと先回り意識を高めよう（仕事と介護の両立のための知識・介護保険制度等）②従業員の介護実態とニーズに基づいた企業内支援のポイント
11:00 NPO 法人ファザーリング・ジャパン イクボスが職場を変える。あなたの上司はイクボスか？ 働き方改革と女性の活躍推進は「イクボス」が鍵を握ります！ イクボスのリーダーと高橋ゲストを行います。	11:30 東京労働局（労働時間課） 働き方・休み方改善コンサルティングのWLB推進に向けた コンサルティング等について 東京労働局労働時間課には、働き方・休み方改善コンサルタントが設置され、コンサルティング等を希望する事業場に対して、2020年までに社員全体としてWLBを達成することを目的とする数値目標（1日の労働時間の超過率以上の超過率の割合を5%以下、2年次有給休暇の平均取得率を70%以上）を実現すべく活動しています。
12:00 一般社団法人日本テレワーク協会 テレワークの導入でワークライフバランスの実現 【世界最先端IT 国家創成計画】のテレワークに係る積極的実施フェーズに入り、「女性の活躍推進」「地方創生」と政府の重点取り組み施策のキーワードに「テレワークの活用」が盛り込まれました。テレワークの概要、効果、導入事例を紹介し、ワークライフバランスに貢献する存在を勤務先や新たな働き方としてのクラウドソーシングの活用まで幅広く解説します。	12:30 株式会社ワーク・ライフバランス 育児・介護をする従業員と総力戦で働く企業するには 大企業時代から中小企業時代へ移行し、育児・介護による時間的制約を持つビジネスパーソンは今後ますます増えます。社会構造の変化を踏まえ、短い時間で高い成果を出し続ける組織、仕組みを早急に作り出すことが求められていることがわかります。働き方改革で働く企業をどのように作り上げるのか、コンサルティング事例をお伝えしながら紹介します。
13:00 株式会社タニタハウジングウェア 社員の成長が企業の成長 残念ながら中小企業で働きたいと思っている人はまだ少数です。また、マニュアル通りに仕事するスタイルだけでは通用しなくなっています。知識労働者中心の社会が実現し、社員ひとりひとりのモチベーションが重要になります。ワークライフバランスはこうした課題を解決する一つの視点だと考えています。	13:30 株式会社小林労務 なぜワークライフバランスに取組んだのか？ 弊社の社風は、「仕事は楽しくチームワークです」。発祥の原点は、一日の労働時間を過ぎる会社は、楽しくなければ従業員は不幸だ、という私の思いです。従業員にとって働きやすい会社は、「ワークライフバランス」は必ず経営の成功に繋がります。やりがいをもって仕事に取り組むために、今まで実行してきたことを紹介します。
14:00 株式会社ベアーズ（一般社団法人全国家事代行サービス協会） 家事代行サービスでワークライフバランスしよう サービス利用者のワークライフバランスのみならず、働き手としてのワークライフバランスも併せて実現を目指しています。また、働き手としてのワークライフバランスも併せて実現を目指しています。また、働き手としてのワークライフバランスも併せて実現を目指しています。	14:30 プレゼンツコンサルティング株式会社 飲食サービスにおける女性の活躍促進 飲食業に対してよくいわれる3Kイメージを払拭すべく、固定概念にとらわれない考え方や仕事スタイルを提案します。 具体的には ①女性店長の育成ポイント（スタッフ充足と時間管理） ②企業内での改革（即応性向上のやり方）等です。 その結果、スタッフ意欲と能力が向上し、店舗・会社が発展していきます。
15:00 株式会社阿部兄弟建築事務所 オーダーメイドの働き方がハイパーフォーマーを育てる！ 多様な勤務形態を導入するに当たって、働き方、きかけ、どのような勤務形態が導入されたのか、導入した勤務形態の実績紹介と、導入及び運用に際しての課題、また、それらをどのように克服したのかを、導入により得られたメリットと合わせて紹介します。また、今後求められるであろう新たな勤務形態と、それらの導入に当たっての考え方を紹介します。	15:30 株式会社ワイルド 「制度」より「風土」重視のおもしろ取り組み事例紹介 一線に仕事するメンバー間の信頼関係構築こそが究極の生産性向上につながるという考え、お互い様、思いやり、コミュニケーションを重視した弊社の取り組み事例「おやつタイム」「スケジュール一斉公開」などを紹介します。コストをかけず、手軽にワークライフバランスを導入したいと思っている方は必見です！
16:00 学生発表 企業のWLB実現度を見極めポイントと学生が明日から実践できるWLBアクション 企業と学生（アルバイトやインターン）を両立している大学生、やりたい事があって、最先端につなげられず悩むこともしばしば。WLB実現のために学生が明日から実践できるアクションや、将来のために企業のWLB実現度を見極めポイントと学生の立場からお伝えします！学生による学生のためのWLBを考えよう。	16:30 株式会社ワーク・ライフバランス 働き方見直し成功パターン～900社が教えるその秘訣～ 企業や組織が働き方の見直しを成功させるには欠かせない秘訣があります。働き方の見直しの考え方と手法を約8,000社のビジネスパーソンに伝授してきた現場コンサルタントが、事例に基づく秘訣をお話します。従業員が主体的に考え、組織全体で継続的に働き方の見直しを続ける仕組みづくりをマスターしましょう。



◆ブース内プレゼンテーション

認定企業、出展企業・団体ブース内にてプレゼンテーションが行われ、来場者との交流が図られました。



◆個別相談コーナー

来場者がカウンセラーに直接相談をできる個別相談コーナーを設け、来場者の悩みに対して専門家が助言を行いました。

個別相談コーナー スケジュール	
10:00~10:20	№101 101A 101B 101C 101D
11:00~11:20	101E 101F 101G 101H 101I
12:00~12:20	101J 101K 101L 101M 101N
13:00~13:20	101O 101P 101Q 101R 101S
14:00~14:20	101T 101U 101V 101W 101X
15:00~15:20	101Y 101Z 102A 102B 102C
16:00~16:20	102D 102E 102F 102G 102H



◆過去認定企業パネル展示

来場者により多くの事例を紹介するため、過去認定企業の取組をまとめたパネル展示を実施しました。

- 平成24年度 多様な勤務形態導入部門
大友不動産有限会社
- 平成25年度 長時間労働削減取組部門
セントワークス株式会社
- 平成25年度 休暇取得促進部門
一般社団法人 損保ジャパン日本興亜スマイルキッズ
- 平成25年度 育児・介護休業制度充実部門
株式会社ヒューセック
(旧社名：沖電気防災株式会社)
- 平成25年度 育児・介護休業制度充実部門
株式会社ランクアップ



◆全体スケジュール

主に関東エリアの中小企業経営者層及び人事・労務担当者を対象に、WEB・雑誌・新聞などを通してフェスタの開催事前告知広告や特集記事の掲載を実施しました。協力団体のメーリングリストなどで、直接来場誘引アプローチも行いました。



◆告知ツール展開

フェスタ告知用のチラシ・ポスターを作成し、開催告知及び来場者誘致活動を展開しました。関連団体・企業のほか、東京都関連施設を中心にチラシの配布、ポスターの掲示を依頼しました。



◆ 広報展開：事前広報

「労政時報(12/8号)」にイベント告知広告、「yahoo!」にリスティング広告・プライムディスプレイ広告、を掲載しました。加えて東京都において都内交通機関(J R、都営地下鉄、都電荒川線、都バス)に車内広告掲出を行ったほか、「日本経済新聞」「ときよの労働」「広報東京都」で告知を行いました。



労政時報
(12/8号)純広掲載



労政時報
(12/8号)総務のNEWS発刊



ときよの労働
(12/25発行)純広掲載



広報東京都
(1/1発行)純広掲載

◆ 広報展開：事前広報



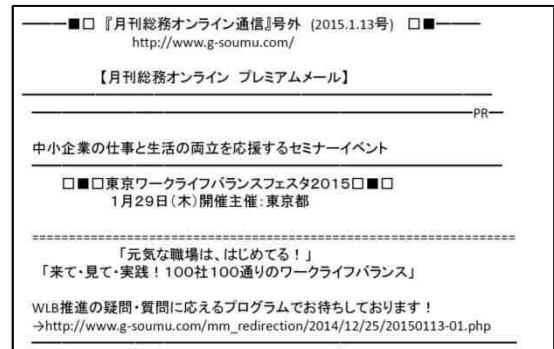
yahoo!
(12/29~1/28)プライムディスプレイ広告



yahoo!
(12/29~1/28)リスティング広告



労政時報
(11/26)情報メール配信



月刊総務
(1/13)情報メール配信



都内交通機関 車内広告
(1/21~1/27)都営地下鉄
(1/22~1/28)都営荒川線
(1/22~1/28)都バス 1
(1/23~1/27)JR



日経新聞
(1/22)純広掲載

◆広報展開：事後広報

「月刊総務(3/9号)」に事後広報記事を掲載しました。また、東京都において「日本経済新聞」「ときよの労働」で事後広報を行いました。



月刊総務
(3/9)純広掲載



日本経済新聞
(2/26)純広掲載



ときよの労働
(2/25発行)純広掲載

◆情報掲載新聞・雑誌等メディア一覧

■新聞

掲載日	メディア名
2015年1月5日	東京新聞(東京)
2015年1月5日	東京新聞 山手版
2015年1月5日	東京新聞 下町版
2015年1月6日	読売新聞(東京)
2015年1月6日	読売新聞(名古屋)
2015年1月6日	読売新聞(高岡)
2015年1月6日	読売新聞(札幌)
2015年1月6日	読売新聞(大阪)
2015年1月6日	読売新聞(福岡)
2015年1月27日	朝日新聞(東京)
2015年1月27日	朝日新聞 東京川の手版
2015年2月9日	労働新聞

■雑誌

掲載日	メディア名
2015年3月2日	FQ JAPAN

◆情報掲載新聞・雑誌等メディア一覧

■WEB

掲載日	メディア名
2014年12月26日	千代田区地域情報サイト「マイブレ」
2015年1月7日	朝日新聞デジタル
2015年1月7日	産経ニュース
2015年1月7日	産経関西
2015年1月7日	徳島新聞Web
2015年1月7日	BIGLOBEニュース
2015年1月7日	livedoorニュース
2015年1月7日	エキサイトニュース
2015年1月7日	Infoseekニュース
2015年1月7日	gooビジネスEX
2015年1月7日	Mapionニュース
2015年1月7日	財経新聞
2015年1月7日	PRESIDENT Online
2015年1月7日	東洋経済 ONLINE
2015年1月7日	DIAMOND ONLINE
2015年1月7日	@DIME
2015年1月7日	現代ビジネス
2015年1月7日	@niftyビジネス
2015年1月7日	JBpress
2015年1月7日	とれまが
2015年1月7日	ストレートプレス
2015年1月7日	Hot Mama Town
2015年1月7日	ジョルダンニュース
2015年1月7日	SEOTOOLSニュース
2015年1月16日	マイナビニュース
2015年1月16日	日刊アメーバニュース
2015年1月30日	キャリアコネニュース
2015年1月30日	mixiニュース
2015年1月30日	夕刊アメーバニュース
1月30日	ガジェット通信
2月26日	FQ JAPAN

◆掲載メディア

【千代田区地域情報サイト「マイブレ」WEB】12月26日掲載



【東京新聞(東京)】1月5日掲載

◆ワークライフバランスフェスタ東京
29日10～17時、千代田区丸の内の東京国際フォーラム。東京ワークライフバランス認定企業のミニセミナーやパネル展示など。無料。☎事務局＝電03(3447)1877。

【読売新聞(東京)】1月6日掲載

働き方考える催し
仕事と生活の調和の実現や働き方の見直しについて考えるイベント「ワークライフバランスフェスタ東京2015」が29日、東京都千代田区の東京国際フォーラムで開かれる。東京都が主催。慶応大学SFC研究所上席所員の小杉俊哉さんが「経営に直結するワークライフバランスとは」と題して講演。仕事と生活を両立し、生き生きと働き続けるための実践方法について、小杉さんが自身の経験から紹介する。同イベント事務局(03-3447-1187)へ。

【朝日新聞デジタルWEB】1月7日掲載

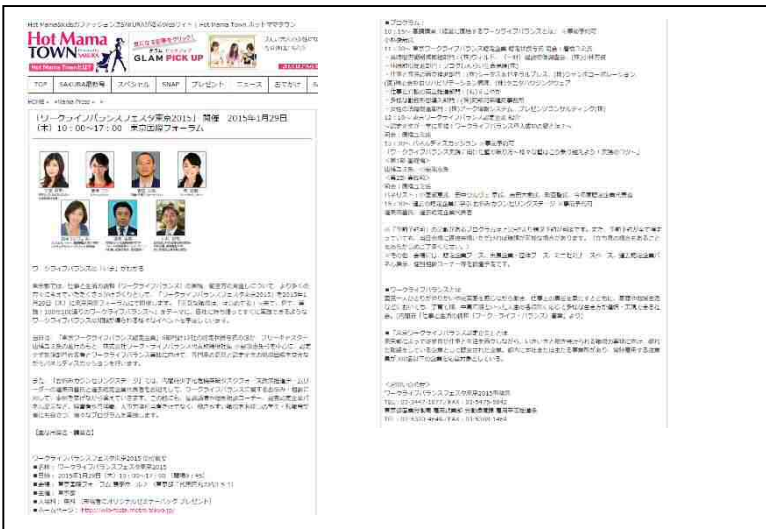


【産経ニュースWEB】1月7日掲載



◆掲載メディア

【Hot Mama Town WEB】1月7日掲載



【マイナビニュースWEB】1月16日掲載



【キャリアコネニュース WEB】1月30日掲載



【労働新聞】2月9日掲載



【FQ JAPAN WEB】2月26日掲載



◆掲載メディア

【FQ JAPAN 雑誌】3月2日掲載

